

京都スタジアム検討特別委員会

日 時 令和元年6月19日（水）午後2時～
場 所 全員協議会室

- 1 開議
- 2 日程説明
- 3 要望について
- 4 その他



令和元年6月3日受理(持参)
2019年6月3日

亀岡市議会議長 様

要 望 書

件 名 (仮称) 京都スタジアムに関する要望

要望の要旨 (仮称) 京都スタジアムの交通処理をはじめ、利活用に関するこ
とは、ほとんどが未調整です。市として積極的に調整を図るよう
に、要望いたします。

要望の理由

1. (仮称) 京都スタジアムは、設計、交通アクセスなど大きな課題を抱え、いまだに解決の見通しが見えません。

(1) 設計上の課題

ア 芝生はサッカー以外の使用を想定するならば、ハイブリッド芝でなければ使えません。建設地は霧の期間が9月から3月までと長く、午前中は太陽があまり当たりません。午後には陽が当たる西側スタンドの屋根こそ透過性の構造にすべきです。

イ ラグビーに使うには、1チーム50人から60人程度の選手、コーチ陣、事務処理関係者などが、スタンド下に入れる構造が必要です。なければ、人数分の屋根付き椅子が必要です。アメフトならば1チーム150人分ぐらいは必要です。ラグビーの場合、選手はスタンドから、フィールドに入れると説明した府職員の見識には驚きます。

ウ スタンド下1階の通路は1.8m強と狭すぎます。関係者の使用がほとんどと説明されますが、店舗等計画されますし、トイレもあり、選手が出入りするので、ファンは入ってきます。

2階の通路は5m程度と狭く、2万人入れば、大変混雑します。他のスタジアムでの事例を見れば明らかです。

エ トイレは最新スタジアムでは、ウォシュレットが普通です。日本ではウォシュレットが普及し、ウォシュレットでなければ使えない方が多いのです。折りたたみ式座席だけでは、ラグビーでは危険です。飛んできたボールが避けられません。

(2) 交通アクセスなどの課題

ア 駐車場、道路アクセスが決まっています。

専用駐車場は70台足らずで、京都市西京極運動公園の200台にも及びません。選手、関係者、広報関係者、車椅子利用者、救急車、警備用車などだけでも不足します。

一般の駐車車両はどこにおくのか、明瞭な説明はありません。

車での来訪者は、どう誘導するのか明らかにされていません。

現状では主要アクセス道路と推定される市道北古世西川線を使うと、車は生活道路にはみ出します。

アウェイ客が良く使われる423号はまだ大型バスは使えません。

372号を勧めると、延長が長くなるばかりか、川東の農道に駐車される恐れがあります。

イ 鉄道輸送のための増便、増車両が見えません。

サッカー試合の来訪者は、来訪時は何時間にもわたりますが、試合が終われば、駅や駐車場をめがけて殺到されます。そのための、例えば、改札口の増設、待合場所の確保などが必要と思われませんが、具体的な案はまだ見えていません。来訪者の混雑を防止するスタンド前広場が狭すぎます。また、駅北口が現状では危険です。

3 管理運営上の課題

地域振興にかかわるスタンド下などの利用計画が見えません。全国的に亀岡を売り出せるのは、水質の良い上水道です。この水を生かして、健康づくりやスポーツに関連する機能を持たせれば、通年利用が見込めます。

(仮称) 京都スタジアムの管理運営は、指定管理者制度にとどまらず、

民間管理の柔軟性を取り入れて管理されるよう早期に協議されることを要望します。地域振興の面では、管理運営が大切です。

なお、換地処分の時期などを見据えて、新たな議案作成が必要ですので、財産区分も含めて、適切な対応を願います。

要望者

亀岡市篠町馬堀池ノ下27-5

松尾 寛治